

## 林研グループ活動による復興支援及び林業体験の支援

### 1 はじめに

盛岡広域振興局林務部では、平成24年度から職員による被災地支援として、葛巻町内の植樹祭活動、アウトオブキッズニアによる森林の手入れに伴う薪作り体験や、トリプル薪フェスタのイベントなどで準備した薪を、冬期間、漁業者が船上で暖をとるための燃料として沿岸部の漁協に届ける活動をしています。



### 2 取組の概要

これらの取組は、林研グループ「葛巻町森林組合青壮年部」の活動でもあり、震災後、暖をとるための薪の要望に応じて避難所や漁協へ薪を届けることとしたものです。

葛巻町森林組合が主体となって広葉樹林整備に積極的に取り組み、「薪」の入手できる箇所を選定、所有者等関係者との調整について協力を頂き、葛巻町江川にある「企業の森」をフィールドにボランティア等の活動により生産されたものを活用してきました。

### 3 アウトオブキッズニアとは？

アウトオブキッズニアは、児童を対象とした職業体験テーマパーク（東京）であるキッズニアと関連して設定されているもので、葛巻町の森林でも林業体験が実施されています。

本年度のアウトオブキッズニアの活動は、製材工場や炭窯施設などの見学、「企業の森」での枝打ち体験や薪づくりが行われ、45cmほどに玉切られた薪は、すぐに燃料として使用できるよう林内で自然乾燥させました。

### 4 薪お届け隊

当林務部では、平成24年度に「薪お届け隊」として組織し、運搬支援を行ってします。今年度は、これらの取組で生産された薪を10月20日に、宮古農林振興センター職員のご協力を頂き、2tトラック2台分、約4tの薪を田老漁協へ届けました。



### 5 今後の予定

この取り組みは、林研グループが主体となってボランティア活動や林業体験活動を活用して被災地支援に繋げたものであり、今後も林研グループの活動支援を通して森林資源の有効活用に取り組むこととしています。